

【風水害】

大雨に伴う防災情報

(第3報)

能代河川国道事務所

災害対策支部【注意体制(河川)】継続

災害対策支部【注意体制(道路)】継続

災害対策支部【警戒体制(ダム)】移行

森吉山ダムにおいて流入量が洪水量160m³/sを上回ったことから、8月16日11時30分に災害対策支部を【警戒体制(ダム)】に移行します。

◆災害支部体制

区分	注意体制	警戒体制	非常体制	体制解除
[河川]	[設置] 8月15日 23時00分	月 日 時 分	月 日 時 分	月 日 時 分
[道路]	[設置] 8月15日 18時50分	月 日 時 分	月 日 時 分	月 日 時 分
[ダム]	[設置] 8月15日 20時30分	[移行] 8月16日 11時30分	月 日 時 分	月 日 時 分

・現在までに能代河川国道事務所管内における災害情報は確認されておりません。
※緊急・防災情報及び雨量・水位の情報については、こちらからご覧になれます。
(事務所HP) <http://www.thr.mlit.go.jp/noshiro/index.html>

《問い合わせ先》

国土交通省 東北地方整備局 能代河川国道事務所
災害対策支部(道路・河川・ダム)
TEL 0185-70-1001(事務所代表)

災害対策支部(道路)

どうろ かんり かつちょう なかじま まさひろ
道路管理課長 中嶋 正浩

災害対策支部(河川)

ちようさ だいいちかつちょう ほそかわ とも (内線351)
調査第一課長 細川 朋

災害対策支部(ダム)

かせん かんり かつちょう なかの ひろひで (内線331)
河川管理課長 中野 博英

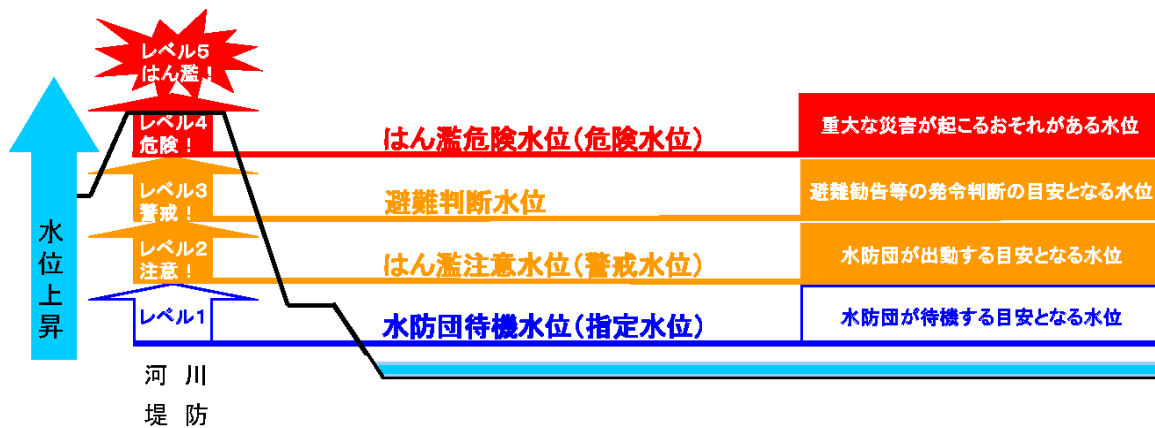
〈 別 紙 〉

令和 4 年 8 月 16 日 13 時 10 分
東北地方整備局 能代河川国道事務所

◆米代川水位状況 (8 月 16 日 13 時 00 分現在)

基準水位	危険度	十二所 (大館市)	鷹巣 (北秋田市)	二ツ井 (能代市)	向能代 (能代市)				
はん濫危険水位	レベル4	6.40m	7.90m	6.80m	3.40m				
避難判断水位	レベル3	6.10m	7.80m	6.30m	3.00m				
はん濫注意水位	レベル2	3.00m	6.10m	4.50m	1.90m				
水防団待機水位	レベル1	2.50m	5.60m	3.00m	1.50m				
8 月 16 日	11 時 00 分	2.24m	↑	4.76m	↑	2.45m	↓	1.25m	↓
	12 時 00 分	2.40m	↑	4.86m	↑	2.45m	→	1.25m	→
	13 時 00 分	2.61m	↑	4.96m	↑	2.47m	↑	1.23m	↓

【参 考】 河川の基準水位について



◆水防警報発表状況 (8 月 16 日 13 時 00 分現在)

基準観測所	待機	準備	出動	解除	受け持ち区間
十二所	8 月 15 日 23 時 40 分	月 日 時 分	月 日 時 分	8 月 16 日 1 時 10 分	左岸：大館市比内町扇田地区から大館市円学地区まで 右岸：大館市山館地区から大館市長坂地区まで
鷹巣	月 日 時 分	月 日 時 分	月 日 時 分	月 日 時 分	左岸：北秋田市向黒沢地区から北秋田市蟹沢地区まで 右岸：北秋田市糠沢地区から北秋田市今泉地区まで
二ツ井	月 日 時 分	月 日 時 分	月 日 時 分	月 日 時 分	左岸：能代市二ツ井町麻生地区から能代市二ツ井町昭和新田地区まで 右岸：北秋田市糠沢地区から北秋田市今泉地区まで 左岸(藤琴川)：能代市二ツ井町荷上場地区から米代川合流点まで 右岸(藤琴川)：能代市二ツ井町荷上場地区から米代川合流点まで
向能代	月 日 時 分	月 日 時 分	月 日 時 分	月 日 時 分	左岸：能代市鶴形地区から能代市下浜地区まで 右岸：能代市天内地区から能代市落合地区まで

◆森吉山ダムの状況 (8 月 16 日 11 時 30 分現在)

流域平均雨量：88.8 mm
貯水位(EL)：161.11 m
ダム流入量：164.6 m³/s
ダム放流量：75.2 m³/s
ダム調節量：89.4 m³/s

全放流量(発電含む)：75.2 m³/s
(ダムから下流に流す水の量)

